



奈良県ビジターズビューロー 2025年度の支援制度



奈良県大規模コンベンション開催助成金制度

大規模コンベンションの県内での開催促進を図り、地域経済の発展に資することを目的に、予算の範囲内において、助成金を交付いたします。

国際会議	
現地参加者数	限度額
500～749名	50万円
750～999名	100万円
1,000名以上	150万円

《国際会議規程×抜粋》

- ・会期が3日以上のもの
- ・参加国数が日本を含む3か国以上のもの、かつ海外参加者(現地参加者)数が10人以上のもの
- ・原則として海外での開催実績があるもの
- ・現地参加者数が500人以上で、かつ県内の宿泊施設に延べ200泊以上宿泊するもの
- ・参加者数および延べ宿泊人数の詳細が証明できる書類(名簿・アンケート等)を提出

国内会議	
現地参加者数	限度額
500～749名	25万円
750～999名	50万円
1,000名以上	75万円

《国内会議規程×抜粋》

- ・会期が3日以上のもの
- ・現地参加者数が500人以上で、かつ県内の宿泊施設に延べ100泊以上宿泊するもの
- ・参加者数および延べ宿泊人数の詳細が証明できる書類(名簿・アンケート等)を提出

シャトル助成
30万円を限度として実費額の2分の1を補助。 ただし、タクシーは1台あたり1,500円を上限とする。

《シャトル助成規程×抜粋》

- ・上記内容の国際会議・国内会議において、宿泊施設と会場間、複数会場間、宿泊施設間の移動に供するもの
- ・県内事業者のバス又はタクシーを手配するもの

非営利的会合・学術系会議が対象（※企業及び行政主催は対象外）

国際コンベンション開催助成金制度

国際コンベンションの発展に資することを目的に40万円を限度として助成金を交付いたします。

国内会議	
現地参加者数	限度額
50～99名	5万円
100～199名	10万円
200～299名	20万円
300～399名	30万円
400名以上	40万円

《国際コンベンション助成規程×抜粋》

- ・会期が2日以上のもの
- ・参加国数が日本を含む3か国以上のもの、かつ海外参加者(現地参加者)数が10人以上のもの
- ・現地参加者数が50人以上で、かつ県内の宿泊施設に宿泊するもの
- ・参加者数の詳細が証明できる書類(名簿等)を提出
- ・原則として海外での開催実績があるもの
- ・奈良市内の会場で開催するもの

非営利的会合・学術系会議が対象（※企業及び行政主催は対象外）

国内コンベンション開催助成金制度

国内コンベンションに資することを目的に10万円を限度として助成金を交付いたします。

国内会議	
現地参加者数	限度額
200～449名	10万円

《国内コンベンション助成規程×抜粋》

- ・会期が2日以上のもの
- ・全国大会規模の県内で開催される会議等であること
- ・現地参加者数が200人以上で、かつ県内の宿泊施設に延べ50泊以上宿泊するもの
- ・参加者数および延べ宿泊人数の詳細が証明できる書類（名簿・アンケート等）を提出
- ・各都道府県持ち回りで開催されないもの

非営利的会合・学術系会議が対象（※企業及び行政主催は対象外）

奈良らしいMICE開催助成金制度

奈良県への誘客に資することを目的とし、県内で開催される観光ツアーや体験プログラム等に要する資金に対して1申請につき合算額が20万円を限度として助成金を交付します。

《奈良らしいMICE開催助成規程×抜粋》

- ・奈良県内で開催されるもの。

	参加者数	会期	宿泊数
【M】・【I】の場合	30名以上	1日以上	参加者の5割以上が原則奈良県内に1泊以上すること
【C】・【E】の場合	50名以上	2日以上	特になし

《助成対象及び限度額》

種類	限度額
アトラクションプログラム	10万円を限度とし、支払額の2分の1に相当する額
エクスカージョンプログラム	10万円を限度とし、支払額の2分の1に相当する額
体験プログラム	8万円を限度とし、支払額の2分の1に相当する額
ハイブリッド会議(オンライン配信に係る経費等)※【C】のみ	10万円を限度とし、支払い額の2分の1に相当する額

★「MICE」とは企業等の会議(Meeting)【M】、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)【I】、国際機関・団体、学会等が行う会議(Convention)【C】、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)【E】の頭文字を取ったものです。



鏡開き・利き酒も助成対象になります

当財団の支援内容は、コンベンション開催年度の決定予算により変動します。申請件数多数の場合、原則申請順に受理いたします。尚予算に限りがございますのでご希望に添えない場合がございます。



奈良県ビジターズビューロー 2025年度の支援制度(新設)



ICCA基準を満たす国際会議助成金制度

本県の国際会議開催都市としての地位確立に資するICCA基準を満たす国際会議について、150万円を限度として助成金を交付いたします。

【助成対象】

国際会議協会(ICCA)の基準を満たしている国際会議

【参考】ICCA基準条件

- ①参加者総数50人以上
- ②定期的に開催されていること（1回のみ開催した会議は除外）
- ③開催国3カ国以上で会議のローテーションがあること

現地参加者数	限度額
50~99名	5万円
100~199名	10万円
200~299名	20万円
300~399名	30万円
400~499名	40万円
500~749名	50万円
750~999名	100万円
1,000名以上	150万円

《ICCA基準を満たす国際会議規程×抜粋》

【現地参加者数50名以上】

- ・会期が2日以上のもの
- ・開催国が日本を含む3カ国以上のも、かつ海外参加者(現地参加者)数が10人以上のもの
- ・現地参加者数が50名以上で、かつ県内の宿泊施設に宿泊するもの
- ・参加者数が証明できる書類(名簿等)を提出

【現地参加者数500名以上】

- ・会期が3日以上のもの
- ・開催国が日本を含む3カ国以上のも、かつ海外参加者(現地参加者)数が10人以上のもの
- ・現地参加者数が500人以上で、かつ県内の宿泊施設に延べ200泊以上宿泊するもの
- ・参加者数および延べ宿泊人数の詳細が証明できる書類(名簿・アンケート等)を提出

非営利の会合・学術系会議が対象（※企業及び行政主催は対象外）

※「奈良県大規模コンベンション開催助成金制度」または「国際コンベンション開催助成金制度」との併用可能です。

※ 申請多数の場合、原則申請順に受理いたします。尚予算に限りがございますのでご希望に添えない場合がございます。



奈良県ビジターズビューローのご提供物品

看板サポート

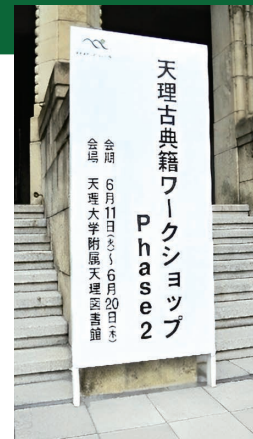
コンベンション会場前に設置する「立て看板」や、会場内に設置する「吊り看板」の作製費用の全額または一部を助成します。会期・参加規模に応じて、立て看板・吊り看板ご提供基準があります。

◎会期2日以上・延べ参加者250名以上...立て・吊り看板各1枚



→立て看板
サイズ:900×1,800mm

←吊り看板
サイズ:3,600×600mm
(奈良春日野国際フォーラム内)



コングレスバック

各種コンベンションで資料等を入れていただく「コングレスバック」を、無料で提供します。大きさは、縦400mm×横260mm(A4書類が封入可能なサイズ)で、概ね参加人数分(上限あり)のご提供が可能です。



観光パンフレット

コンベンション参加に際して、奈良の観光を楽しんでいただくため、マップ等各種観光資料をご提供します。概ね参加人数分の3~5割程度で、会場内での積み置きをお願いしておりますが、数量・内容等とはご相談ください。



記念品

来賓等への記念品として、「奈良の四季(風景写真セット)」「奈良大和路(仏像写真セット)」を無料でご提供します。サイズはB4サイズで、4種類の写真が1セットになります。風景・仏像とも、最大で各5組ご提供可能です。



仏像セットから
興福寺・
阿修羅立像(国宝)

風景セットから
親子鹿



トートバッグ作成(有料)

奈良でのMICE開催記念品として、奈良県ロゴマークと、学会・イベント名やロゴマークをデザインした、布製オリジナルトートバッグの制作が可能です。
※詳細はご相談ください。



※記載は、2025年4月現在の内容です。